



家財道具の需要と供給。 卒業生から新入生へ REUSE を！

- 活動時期 → 12月～4月
- 活動場所 → 土佐山田付近
- 主な活動メンバー
REUSE のメンバー約20人

(取り組み内容)

◆REUSE 活動

- ・卒業生は今まで使っていて必要なくなった家財道具を処分したいが処分費がかかる。
- ・新生活を始める学生は、これからの生活に必要なものをそろえる必要がある。

※この両者の間を取り持ち、卒業生からは不要になったものを頂き、新入生には安価で提供するという、家財道具の REUSE 活動。



回収した物品



買いにきた新入生の列



リユースのメンバー



販売の様子

((うれしかったお話))

処分費をかけたくない卒業生が、とても助かると喜んでくれたこと。

◆取り組みの流れ

- ①12月頃にチラシの作成～広報活動
- ②連絡がきた方とメールでやりとりし、
連絡先・物品・サイズ・できれば写真をいただく。
- ③場所がわかるようにし、引き取り日時を決定する
- ④軽トラで物品を引き取りに行き、保管しておく。
- ⑤3月まで②～④を繰り返す
- ⑥新入生に対して、寮（ドミトリー）の案内や
サークル紹介などの機会を使い、REUSEの活動と
物品リストをお知らせする。
- ⑦販売する場所を借り、早いもの順で販売していく。

◆お金について

- ・法律の関係もあり、物品は買い取りでなく
無償提供してもらう。
- ・商品は運搬経費として一律500円いただく。
- ・収入は活動費（ガソリン代など）に当てる。



物品の搬入



保管場所



物品のチェック

■取り組みを進めるためのポイント

- ・回収した物品の保管場所を確保する。
- ・地域の不動産業者さんに協力してもらおうと助かる（広報など）
- ・チラシは新入生用と卒業生用の2種類作成するべき。
- ・チラシにメールアドレスを記入し、そちらに連絡をもらうようにすると調整がしやすい
- ・需要と供給を考えておく必要がある。

(平成21年10月現在)